



2017年12月期 決算説明会

2018年2月14日

株式会社ユーシン

- 会社概要
- 中期5カ年計画(ガバナンスの強化)
- 決算報告に関する注意事項
- 2017年12月期 決算報告
- 2018年12月期 業績予測
- 中期5カ年計画 進捗状況(2017年12月期～2021年12月期)
- 開発製品紹介



- **会社概要**

- 中期5カ年計画(ガバナンスの強化)

- 決算報告に関する注意事項

- 2017年12月期 決算報告

- 2018年12月期 業績予測

- 中期5カ年計画 進捗状況(2017年12月期～2021年12月期)

- 開発製品紹介

会社名	株式会社ユーシン
創 立	1926年7月1日
代 表 者	代表取締役社長 岡部 哉慧 代表取締役 上田 真一
資 本 金	145億46百万円(2017年12月末現在)
売 上 高	1,686億円 (2017年12月期連結実績)
事 業 内 容	下記1～3のソフト・ハード両面の開発・設計、 製造、販売及び輸出入、海外生産ほか 1.自動車・産業機械用及び住宅関連の各種システム機器と制御装置 2.自動車・産業機械用及び住宅関連の機構・電装各種装置、部品 3.新規分野向け電波応用システム
従 業 員 数	9,293名 (2017年12月末現在 臨時従業員を含む)
株 式 上 場	東京証券取引所 市場第一部 (電気機器部門)
本社所在地	東京都港区



本社所在ビル



- 会社概要
- **中期5カ年計画(ガバナンスの強化)**
- 決算報告に関する注意事項
- 2017年12月期 決算報告
- 2018年12月期 業績予測
- 中期5カ年計画 進捗状況(2017年12月期～2021年12月期)
- 開発製品紹介

- 中期計画により損益を大幅改善し、5年後の営業利益を約2.4倍に増加させる計画です。

『飛躍へのターンアラウンド』

(単位:億円)

	中期計画作成時 ‘16/11期	5年後目標 ‘21/12期
売上高	1,539	1,579
営業利益 %	33 2.1%	80 5.1%

成長の為の活動

1. 拡販による市場シェアの拡大と得意先別製品網羅率の拡大

2. 競争力のある製品の確立

損益改善の為の活動

3. コスト競争力の強化

4. 品質ロスの低減、クレーム費の撲滅
(UAMにおける品質ロスの大幅低減)

5. 間接費の低減

法令遵守

6. 法令の遵守とガバナンス強化

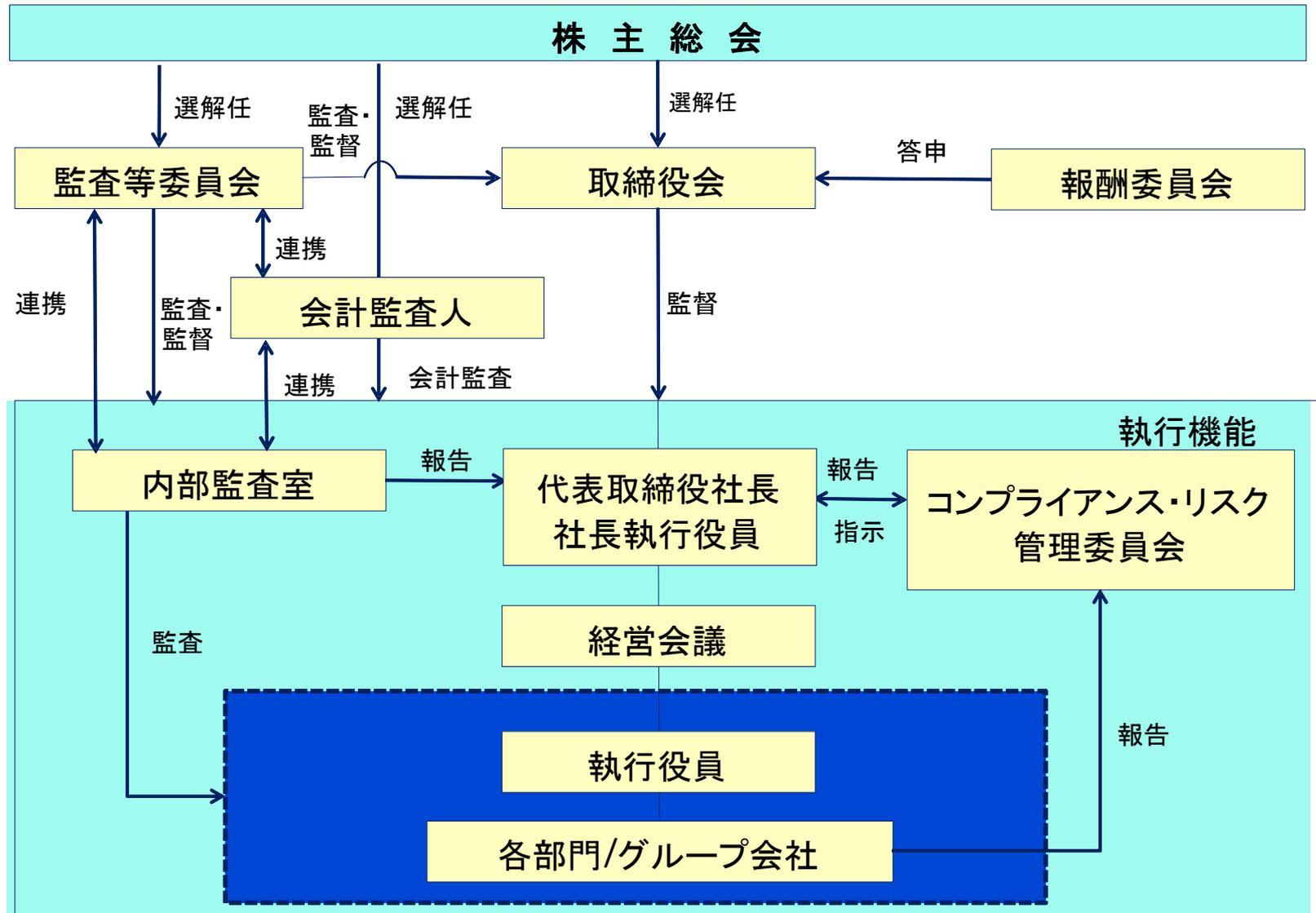
● ガバナンスの強化

- 弊社は、健全な経営の推進と社会的信頼に十分に応えるために、コーポレート・ガバナンスを重要な経営課題と位置づけており、「中期計画の基本方針」においても「法令の遵守とガバナンス強化」を掲げ、全社で取り組んでおります。

ガバナンス強化のための実施または実施予定の施策

施策	時期	目的
報酬委員会の設置	2017年2月	役員報酬決定過程の客観性・透明性の確保
執行役員制度の導入	2018年1月	経営・執行の強化等
社外取締役の独立性基準の策定	2018年2月	社外取締役の独立性の明確化
監査等委員会設置会社への移行 (予定)	2018年3月	経営に対する監督の強化等

コーポレート・ガバナンス体制図(2018年3月28日以降)



- 会社概要
- 中期5カ年計画(ガバナンスの強化)
- ▶ ■ **決算報告に関する注意事項**
- 2017年12月期 決算報告
- 2018年12月期 業績予測
- 中期5カ年計画 進捗状況(2017年12月期～2021年12月期)
- 開発製品紹介



● 決算報告に関する注意事項

決算期について

これまで毎年12月1日から翌年の11月30日までを決算期としておりましたが、当期より関係子会社との決算月のずれ、並びにグローバル企業各社の決算の状況を鑑み、1月1日から12月31日までと変更させて頂きました。

決算期の変更の経過期間となる2017年12月期実績は、2016年12月1日から2017年12月31日までの13ヵ月決算となっております。

期	決算期
2016年11月期(前々期)	2015年12月1日～2016年11月30日の12か月
2017年12月期(前期)	2016年12月1日～2017年12月31日の13ヵ月
2018年12月期(今期)	2018年1月1日～2018年12月31日の12か月

- 会社概要
- 中期5カ年計画(ガバナンスの強化)
- 決算報告に関する注意事項
- ▶ ■ **2017年12月期 決算報告**
- 2018年12月期 業績予測
- 中期5カ年計画 進捗状況(2017年12月期～2021年12月期)
- 開発製品紹介

(単位:億円)

	‘16/11期 実績	’17/12期 計画	‘17/12期 実績	前期比 増減	計画比 増減
売上高	1,538	1,544	1,686	+147	+142
営業利益 %	32 2.1%	49 3.2%	53 3.2%	+21	+4
経常利益 %	22 1.5%	36 2.4%	37 2.2%	+14	+1
特別損益	▲94	23	9	+103	▲14
当期利益 %	▲96 ▲6.2%	38 2.5%	40 2.4%	+137	+2

2017年12月期予算レート : EUR=¥116, CNY=15.6, THB=2.9, USD=104, MXN=¥5.6
 2017年12月期実績レート : EUR=¥123.86, CNY=16.63, THB=3.3, USD=112.46, MXN=¥5.92

(単位:億円)

		'16/11期 実績	'17/12期 実績	前期比 増減
自動車部門	売上高	1,314	1,409	+95
	営業利益 %	31 2.4%	42 3.0%	+10
自動車部門 (UAMを 除く)	売上高	635	685	+50
	営業利益 %	42 6.7%	44 6.5%	+2
自動車部門 (UAM) * のれん償却含む	売上高	679	724	+45
	営業利益 %	▲11 ▲1.7%	▲2 ▲0.3%	+8
産業機械部門	売上高	200	249	+48
	営業利益 %	24 12.1%	31 12.6%	+7
住宅機器部門	売上高	24	26	+2
	営業利益 %	1.3 5.6%	1.3 4.9%	-0

(単位:億円)

		‘16/11期 実績	‘17/12期 実績	前期比 増減
資産	合計	1,432	1,375	▲57
	現預金	363	276	▲86
	売上債権	264	296	+31
	棚卸資産	175	181	+6
	固定資産	576	570	▲5
	その他資産	53	49	▲4
負債	合計	1,210	1,063	▲146
	仕入債務	331	337	+5
	有利子負債	633	514	▲118
	その他負債	245	211	▲33
純資産	合計	222	312	+89
純資産比率		15.5%	22.7%	

(単位:億円)

		‘16/11期 実績	‘17/12期 実績
フリーCF	合計	88	28
	税引前利益	▲72	46
	減価償却・減損損失等	147	87
	運転資本増減	64	▲22
	設備投資	▲52	▲69
	その他	0.7	▲14
財務CF	合計	14	▲107
現金及び現金同等物に係る換算差額		▲20	+6
現金同等物増減		+81	▲73

- 会社概要
- 中期5カ年計画(ガバナンスの強化)
- 決算報告に関する注意事項
- 2017年12月期 決算報告
- ▶ ■ **2018年12月期 業績予測**
- 中期5カ年計画 進捗状況(2017年12月期～2021年12月期)
- 開発製品紹介

(単位:億円)

	‘17/12期 実績	‘18/12期 予測	前期比 増減
売上高	1,686	1,520	▲166
営業利益 %	53 3.2%	43 2.8%	▲10
経常利益 %	37 2.2%	31 2.0%	▲6
特別損益	9	27	+18
当期利益 %	40 2.4%	34 2.3%	▲6

2017年12月期実績レート : EUR=¥123.86, CNY=16.63, THB=3.3, USD=112.46, MXN=¥5.92
 2018年12月期予算レート : EUR=¥128 CNY=16.5, THB=3.3, USD=111, MXN=¥6.2

● 2018年12月期 業績予測(セグメント別PL)

(単位:億円)

		'17/12期 実績	'18/12期 予測	前期比 増減
自動車部門	売上高	1,409	1,272	▲137
	営業利益 %	42 3.0%	36 2.8%	▲6
自動車部門 (UAMを 除く)	売上高	685	668	▲17
	営業利益 %	44 6.5%	40 5.9%	▲4
自動車部門 (UAM) * のれん償却含む	売上高	724	604	▲120
	営業利益 %	▲2 ▲0.3%	▲3 ▲0.6%	▲1
産業機械部門	売上高	249	221	▲28
	営業利益 %	31 12.6%	25 11.5%	▲6
住宅機器部門	売上高	26	27	+1
	営業利益 %	1.3 4.9%	1.9 6.9%	+0.6



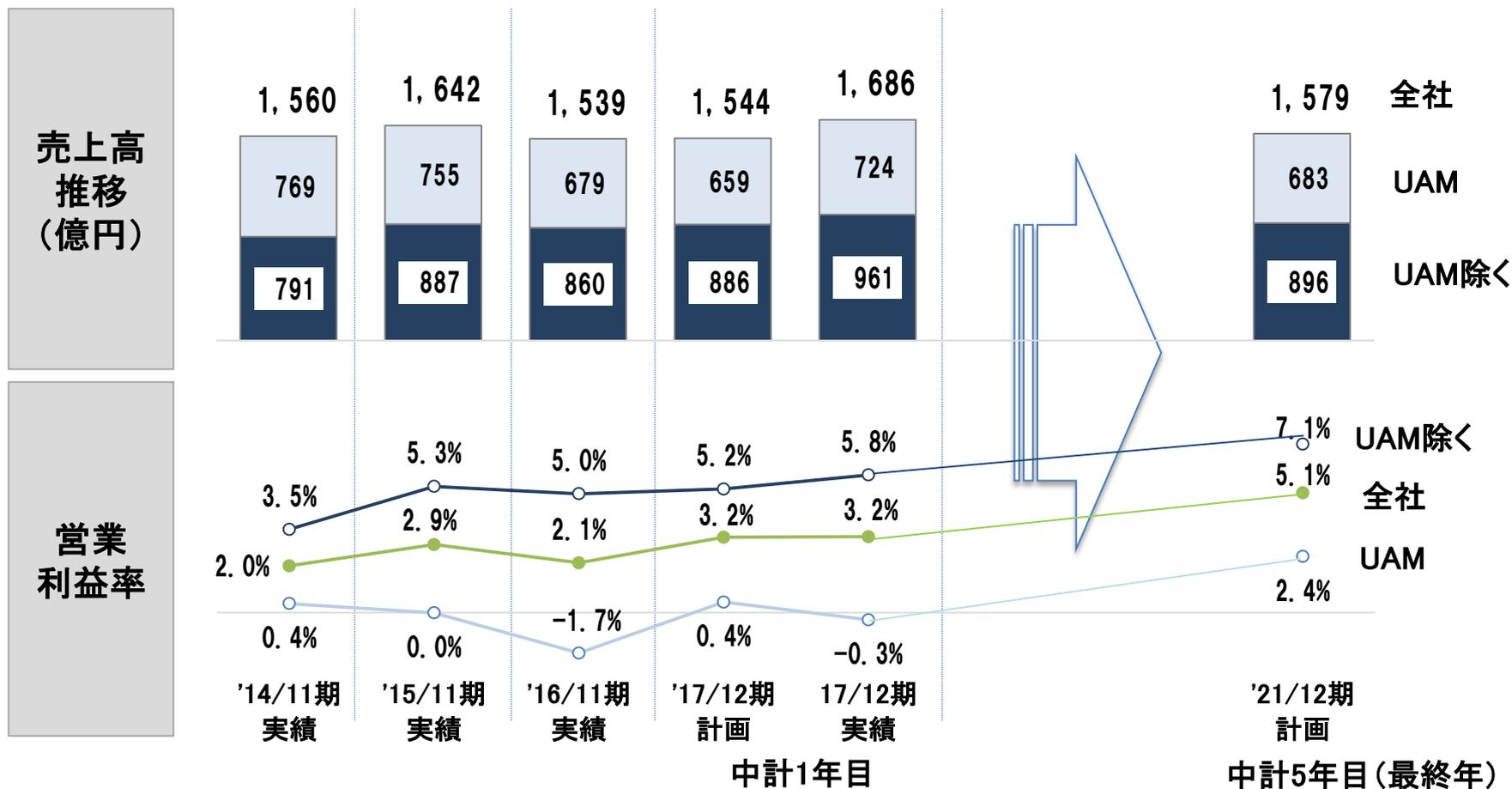
- 会社概要
- 中期5カ年計画(ガバナンスの強化)
- 決算報告に関する注意事項
- 2017年12月期 決算報告
- 2018年12月期 業績予測
- ▶ ■ **中期5カ年計画 進捗状況(2017年12月期～2021年12月期)**
- 開発製品紹介

■ 市場環境は弊社にとって追い風となっております。

- 自動車、農機、建機、工作機械市場ともに国内は横ばいまたは微増であるが、グローバル市場では増加傾向にあります。
年間平均成長率は自動車+3.8%、農機+5.8%、建機+6.2%、工作機械+5.5%
- 弊社が既に拠点を有する中国、ブラジルなど新興国市場において大きな成長の伸びが予測されております。

● 中期5カ年計画 1年目の振り返り

■ 中期計画1年目は、連結売上1,686億円、計画比142億円の増収。営業利益53億円、計画比4.8億円の増益





- 会社概要
- 中期5カ年計画(ガバナンスの強化)
- 決算報告に関する注意事項
- 2017年12月期 決算報告
- 2018年12月期 業績予測
- 中期5カ年計画 進捗状況(2017年12月期～2021年12月期)
- ▶ ■ **開発製品紹介**



当資料取り扱い上の注意点

本資料には業績見通し及び事業計画等を記載しております。それらにつきましては各資料作成時点での経済環境や事業方針等の一定の前提に基づき作成したものであります。

従って、得られる実績は様々な要因の変化により、これらの見通しとは異なる結果と成り得ることをご承知おき下さい。